



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社アイズ 上場取引所 東
コード番号 5242 URL <https://www.eyez.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福島 範幸
問合せ先責任者 (役職名) 管理部門 管理部門長 (氏名) 平福 基 TEL 03-6419-8505
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	267	△2.6	12	△82.6	15	△77.5	10	△76.7
2023年12月期第1四半期	274	—	71	—	70	—	45	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	10.60	10.10
2023年12月期第1四半期	46.08	43.07

(注) 当社は、2022年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	949	646	68.1
2023年12月期	926	634	68.5

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 646百万円 2023年12月期 634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,062	4.2	20	△48.7	21	△50.3	14	△45.7	14.61

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期 (累計) の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	1,014,160株	2023年12月期	1,010,400株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	65株	2023年12月期	65株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	1,010,646株	2023年12月期 1 Q	996,233株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い、行動制限の緩和がなされたことや、インバウンド需要の増加、個人消費の増加、また各種政策等の効果もあり、経済活動の正常化が進んでおります。しかしながら、海外の金融政策による影響や物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動による影響等、経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

一方で、日本の広告市場は、2024年は昨対比で2.5%の成長、2025年は昨対比で3.6%の成長と今後も市場の拡大が継続すると予測されております。また、広告費全体において当社のサービスが属するデジタル広告の割合は45.8%を占めております。(出典：株式会社 電通グループ「世界の広告費成長率予測 (2023~2026)」2023年12月13日)

このような環境の中、当社の広告業界のプラットフォーム「メディアレーダー」の需要は引き続き拡大傾向にあり、堅調な成長を続けております。なお、当社の事業は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。

サービス別の主な取り組みについては下記の通りとなります。

(メディアレーダー)

掲載社の満足度向上を目的に、2024年2月1日より入札機能(注1)の仕様を変更し、個別リード(注2)と一括リード(注3)でそれぞれ単価設定ができる仕様へと変更を行いました。これにより掲載社は一括ダウンロード機能(注4)が利用しやすくなり、個別リードと一括リードの単価に差をつけながらリード獲得が可能となりました。またメディアレーダーのサービス向上を目的に、2024年2月1日より個別リードの最低単価について、@2,000円から@3,000円へと価格改定(注5)を行いました。その他、資料リード売上(注6)の拡大を目的に集客及び資料ダウンロード促進施策となる「SEO対策」(注7)、「広告出稿」、「会員メルマガ配信の最適化」や「入札機能の利用促進」、「一括ダウンロード機能の利用促進」、「一括ダウンロード機能」及び「レコメンド機能」(注8)による資料表示の最適化を実施してまいりました。

またイベント売上(注9)の拡大を目的とした「スポンサー獲得」、「登壇企業獲得」、「イベント申し込み獲得」や、会員が掲載社に向けて提案募集できる「案件マッチング機能」(注10)の掲載促進を進めてまいりました。これにより会員は自ら資料を探さずだけでなく、相談内容を掲載することで提案を受けることが可能となり、掲載社は案件を探すアクションを自ら行うことが可能となりました。

なお、広告宣伝費は、主にメディアレーダーの会員獲得のために投資しており、広告手法としては、Googleのリスティング広告(注11)で投資することでROAS(注12)を確認しながら広告を運用しております。

その結果、メディアレーダーの売上高は139百万円(前年同四半期比15.0%増)、売上を構成する資料リード売上は111百万円(同15.4%増)、イベント売上21百万円(同16.2%増)と、四半期ベースで過去最高となりました。

(トラミー)

売上の拡大を目的に「案件の獲得」、「案件単価の向上」を進めてまいりました。しかしながら、ステルスマーケティングの規制による広告主の出稿控えの影響もあり、トラミーの売上高は101百万円(前年同四半期比21.3%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高267,181千円(前年同四半期比2.6%減)、売上総利益249,639千円(同0.6%減)、営業利益12,484千円(同82.6%減)、経常利益15,883千円(同77.5%減)、四半期純利益10,716千円(同76.7%減)となりました。

なお、当社はプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

(注1) 掲載社の資料がダウンロードされた際の単価を自ら設定できる機能で、単価を上げることで検索結果ロジックに影響し上位表示される可能性が上がる機能

- (注2) 個別の資料ダウンロードによるリード提供
- (注3) 一括資料ダウンロードによるリード提供
- (注4) 掲載社が一括ダウンロード機能を有効にすることで、メディアレーダー上で会員に対し一括ダウンロード可能な資料として表示され、会員は対象資料をまとめてダウンロードすることができ、掲載社はダウンロードされる機会が増える機能
- (注5) 価格改定後、個別リード単価@3,000円~@15,000円、一括リード単価@2,000円~@15,000円
- (注6) 資料ダウンロードによるリード提供での売上
- (注7) Webページ上で検索結果を上位表示させるための対策
- (注8) 会員が資料ダウンロードやセミナー申し込みをした際に、類似する情報を表示する機能
- (注9) メディアレーダーが主体となり、開催されるオンラインセミナーイベントで、スポンサー、登壇企業、視聴者（会員）を集めることで、スポンサー及び登壇企業に対してリード（見込み顧客情報）提供することで得られる売上
- (注10) 会員となる広告主や広告代理店が相談内容を具体的に掲載し、提案募集社数・募集期間等を定めることで掲載社から提案を受ける仕組みで、相談内容を見た掲載社が提案したい場合に、対象となる会員情報（リード）を開示することで掲載社へ@10,000円を課金する機能
- (注11) Googleでキーワード検索した際に表示される広告
- (注12) 広告の費用対効果のことで、Return On Advertising Spendの略語

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は949,646千円となり、前事業年度末に比べ23,120千円増加いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ22,093千円増加いたしました。これは主に、売掛金が50,237千円増加した一方で、現金及び預金が26,012千円減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ1,026千円増加いたしました。これは主に、繰延税金資産が1,346千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は302,732千円となり、前事業年度末に比べ10,733千円増加いたしました。

これは主に、未払金が29,912千円減少した一方で、買掛金が25,404千円、未払消費税等が8,256千円、賞与引当金が6,504千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は646,914千円となり、前事業年度末に比べ12,386千円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金が10,716千円増加したこと及び新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ834千円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は68.1%（前事業年度末は68.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日付「2023年12月期 決算短信」において公表した数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	560,102	534,089
受取手形	1,074	-
売掛金	195,011	245,249
仕掛品	1,358	1,910
貯蔵品	24	8
前払費用	21,472	30,201
立替金	12,943	10,677
未収還付法人税等	10,027	3,625
その他	2,121	149
貸倒引当金	△4,998	△4,681
流動資産合計	799,136	821,230
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	43,713	43,713
減価償却累計額	△5,165	△5,901
建物附属設備 (純額)	38,547	37,811
工具、器具及び備品	10,536	10,536
減価償却累計額	△5,445	△5,854
工具、器具及び備品 (純額)	5,091	4,682
有形固定資産合計	43,638	42,494
無形固定資産		
商標権	1,649	1,596
ソフトウェア	807	752
無形固定資産合計	2,456	2,349
投資その他の資産		
長期前払費用	1,636	2,568
繰延税金資産	6,206	7,552
長期預金	1,000	1,000
敷金	72,451	72,451
投資その他の資産合計	81,293	83,573
固定資産合計	127,389	128,416
資産合計	926,526	949,646

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	123,814	149,219
未払金	119,091	89,179
未払費用	11,333	9,182
未払消費税等	14,190	22,446
前受金	1,782	3,013
預り金	5,899	7,277
賞与引当金	-	6,504
流動負債合計	276,112	286,822
固定負債		
資産除去債務	15,886	15,909
固定負債合計	15,886	15,909
負債合計	291,998	302,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	218,238	219,073
資本剰余金	210,238	211,073
利益剰余金	206,303	217,020
自己株式	△253	△253
株主資本合計	634,527	646,914
純資産合計	634,527	646,914
負債純資産合計	926,526	949,646

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	274,247	267,181
売上原価	23,139	17,542
売上総利益	251,108	249,639
販売費及び一般管理費	179,488	237,154
営業利益	71,619	12,484
営業外収益		
受取利息	2	2
受取補償金	-	3,391
ポイント失効戻入益	3	4
営業外収益合計	5	3,399
営業外費用		
支払利息	264	-
株式公開費用	758	-
営業外費用合計	1,022	-
経常利益	70,602	15,883
税引前四半期純利益	70,602	15,883
法人税、住民税及び事業税	21,614	6,513
法人税等調整額	3,080	△1,346
法人税等合計	24,694	5,167
四半期純利益	45,907	10,716

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。